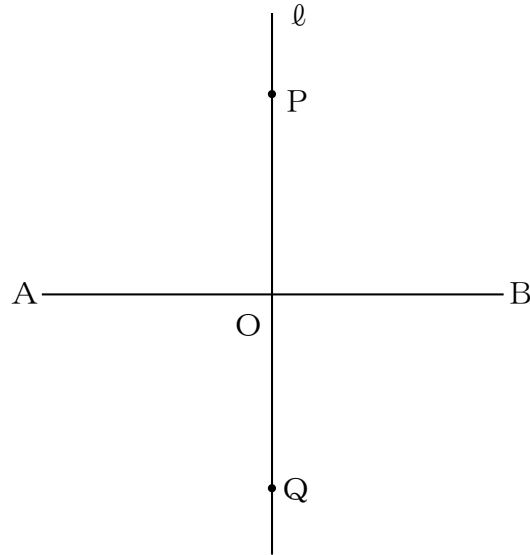


4

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

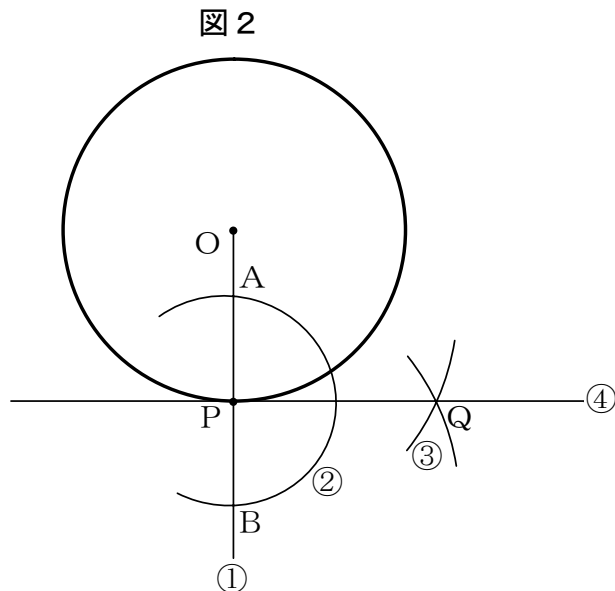
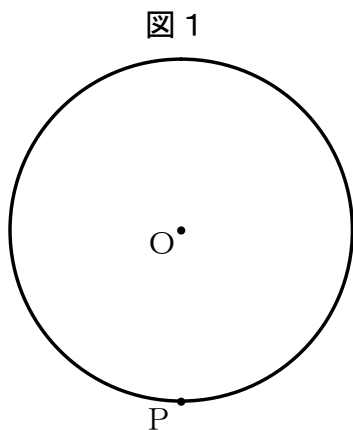
- (1) 次の図の直線 l は、線分 AB の垂直二等分線です。直線 l と線分 AB の交点を O とします。また、2点 P 、 Q が直線 l 上にあります。このとき、垂直二等分線の性質を用いた記述について、正しくないものを下のアからエの中から1つ選びなさい。



- ア 点 O は、線分 AB の中点である。
- イ 2点 A 、 B からの距離が等しい点は、直線 l 上にある。
- ウ いつでも $AP = AQ = BP = BQ$ が成り立つ。
- エ 線分 OP の長さは、点 P と線分 AB の距離に等しい。

(2) 図1のように、円Oの円周上に点Pがあります。点Pを通る円Oの接線は、
図2の①から④の順で作図することができます。

このとき、①から④の作図のそれぞれの説明を、下のアからエの中からそれぞれ1つずつ選びなさい。



- ア 点Oから点Pの方向へ直線をひく。
- イ 2点A, Bをそれぞれ中心として、等しい半径の円を交わるようにかき、その交点の1つをQとする。
- ウ 直線PQをひく。
- エ 点Pを中心として円をかき、半直線OPとの交点をA, Bとする。

(3) 次の図の直角三角形ABCを、点Oを中心として時計回りに 90° だけ回転移動させます。その図形を、解答用紙にかきなさい。

